

雑がみの分別を お願いいたします

「雑がみ」とは、新聞・雑誌・ダンボール・飲料用紙パック以外のリサイクルできる紙（お菓子の空箱・封筒など）のことです。



松戸市ごみ減らし
シンボルキャラクター
「クリンクルちゃん」

雑がみの出し方は 2種類

出す日

- 資源ごみの日
- お住まいの地域の古紙回収(集団回収)の日

1 紙袋に入れる



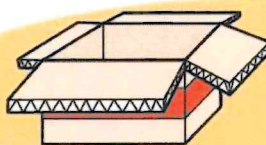
2 束ねる



注意事項

- ひもでしばって出してください。●紙袋には、「ざつがみ」と書いてください。●燃やせるごみの紙袋では出せません。●紙袋の持ち手が紙以外の場合は、取り外してください。

「雑がみ」は、このようなものに生まれ変わります。



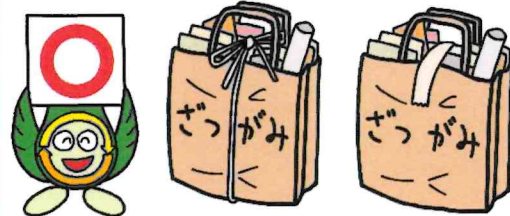
段ボール箱



お菓子・ティッシュの箱

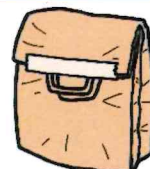
雑がみを紙袋で出す時のチェックポイント

- ①飛散防止のため、ひもで縛るかテープでとめる。
- ②中身が確認できるように、密封はしない。
- ③紙袋に「ざつがみ」と書く。
- ④紙袋の持ち手が紙以外の場合は取り外す。



雑がみ分別お試し袋配布中!

市役所・各支所・各市民センターで1世帯につき1枚配布しています。ぜひご利用ください。



- 密封しないで下さい
- 袋に「雑がみ」と書いてください



リサイクルできる紙(例)

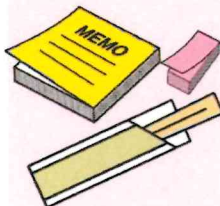
ビニールや金属部分は取り外してください。



紙袋・包装紙



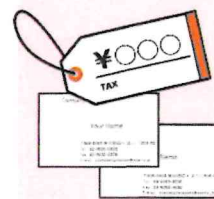
お菓子・ティッシュの紙箱



メモ・付箋・割箸袋



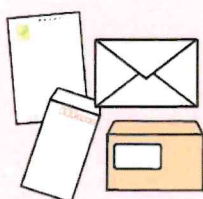
チラシ・パンフレット



値札・名刺



カレンダー



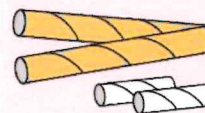
封筒・ダイレクトメール・ハガキ



コピー用紙・ノート



シュレッダーした紙

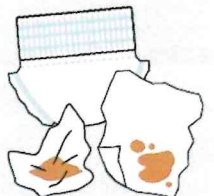


トイレトーパーやラップの芯

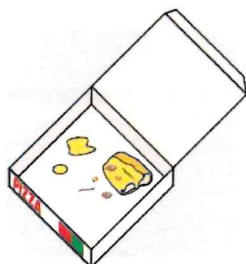


リサイクルできない紙(例)

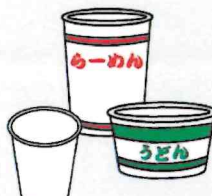
「燃やせるごみ」で出してください。



おむつや使用済みティッシュなど汚れた紙



食品残留物のついた紙



紙コップやカップめん等の紙製容器など防水加工された紙



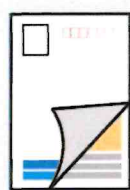
洗剤やお線香などにおいのついた紙



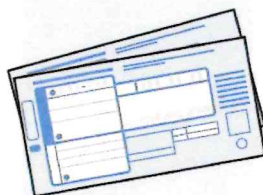
アルバムや写真



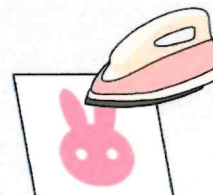
レシート・感熱紙



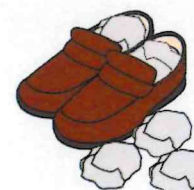
圧着はがき



宅配便の伝票



アイロンプリントシール



バッグ・靴などの詰め物